

参考 1. 交差部の現況交通量

I. 交通量実態調査の概要

(1) 交通量実態調査の目的

- 新交通（BRT）の交差部処理方針およびBRTに近接する道路計画の立案における基礎資料を得ることを目的とする。

(2) 実施日時

- 平成 22 年 2 月 23 日（火） 7:00～19:00 12 時間（一部は 7:00～9:00 2 時間）
*No. 27 跨線人道橋は、平成 22 年 5 月 18 日（火） 7:00～19:00 実施

(3) 実施内容

- 旧日立電鉄線と交差する道路の交通量調査
 - ・自動車交通量（車種構成）
 - ・歩行者、二輪車交通量
- 旧日立電鉄線に近接する主要交差点の渋滞調査
 - ・跡地方向への滞留長・渋滞長

(4) 調査地点

- 旧日立電鉄線と道路との交差箇所のうち、立体交差等を除く 23 地点
- 旧日立電鉄線に近接する主要交差点 4 箇所
（具体の位置については次ページの図を参照）



図 交通量実態調査の調査地点

II. 自動車交通量の調査結果

(1) 12時間自動車交通量

- 自動車交通量が他地点に比べ多いのは、下記の3箇所（5,000台/12時以上）。
- No. 6 さくら通り／No. 22 水木駅南（大沼水木線）／No. 30 石名坂久慈線
- No. 16 市営磯坪団地南（金沢大沼線）がこれに次ぐ。

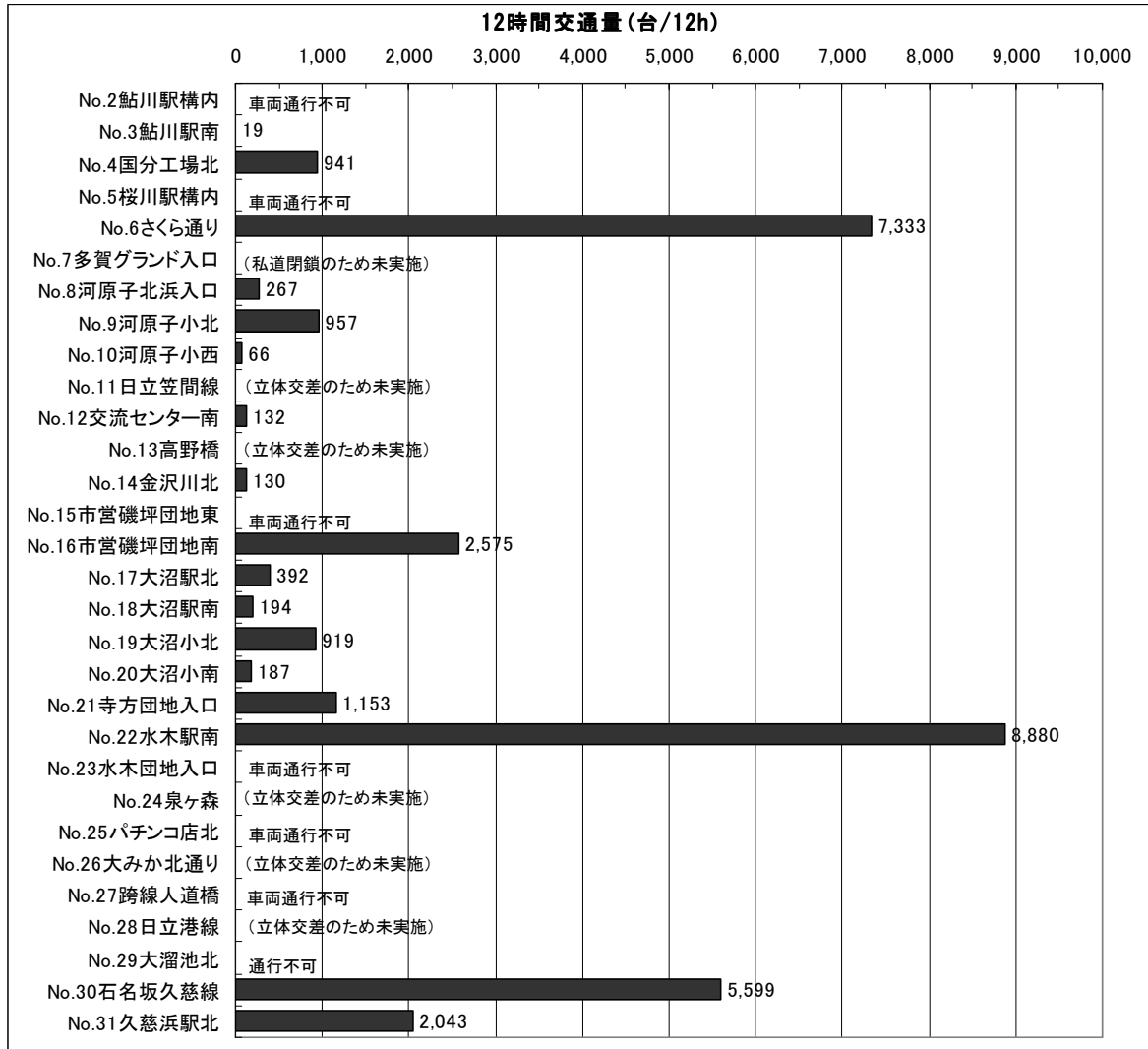


図 跡地との交差部における交差道路の自動車交通量（12時間）

(2) ピーク時自動車交通量

○ピーク時自動車交通量が多いのは下記の4箇所。(300台/時以上)

No.6 さくら通り / No.22 水木駅南 (大沼水木線) / No.30 石名坂久慈線

No.16 市営磯坪団地南 (金沢大沼線)

○12時間交通量が多い箇所と同じ。

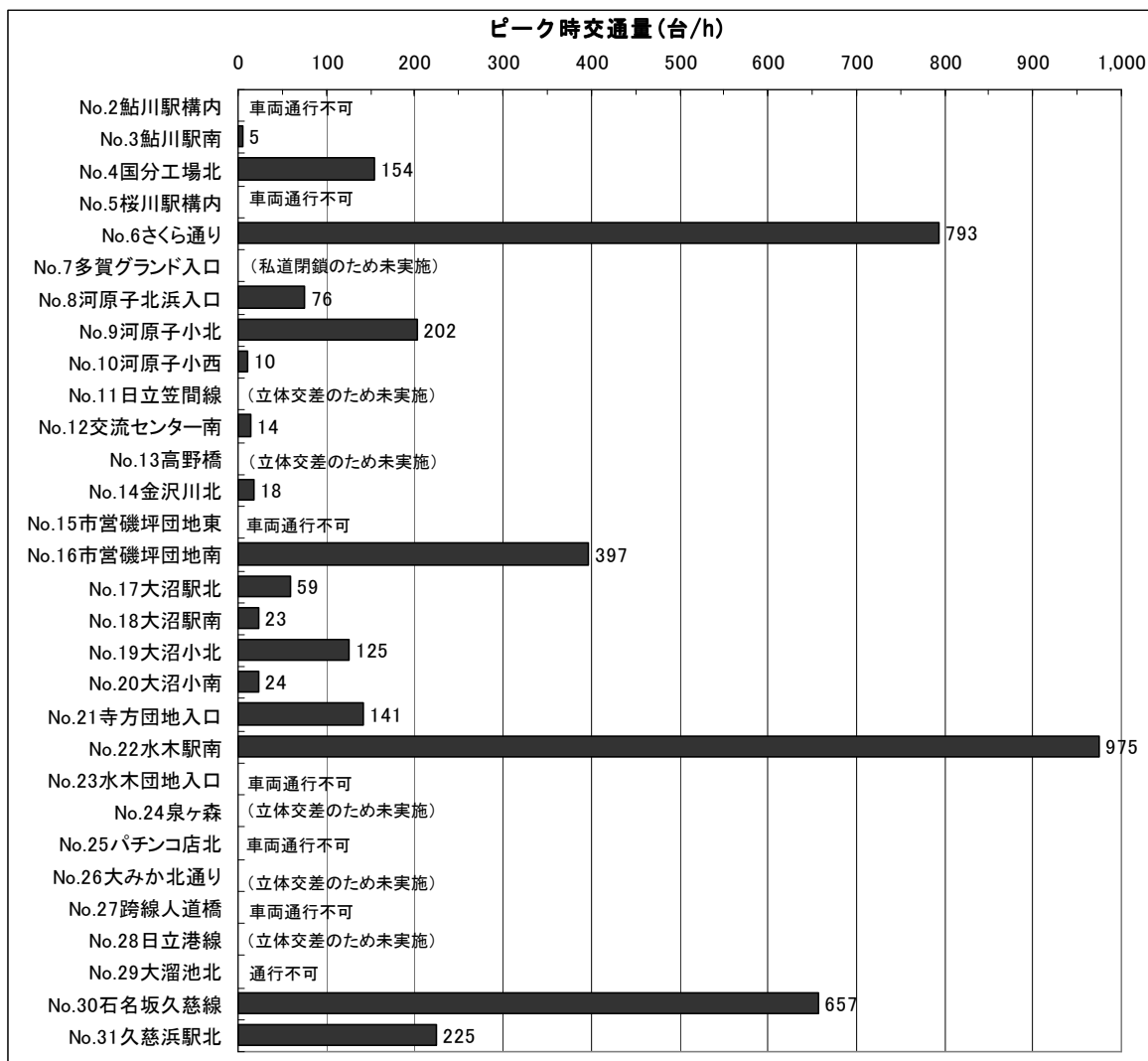


図 跡地との交差部における交差道路の自動車交通量 (ピーク時1時間)

(3) 自動車交通量の時間変化

- 各路線のピーク率は、No. 16 市営磯坪団地南が高く（15.4%）、他は11%程度。
- No. 6 さくら通りは、他の地点に比べて明確なピークがみられない。

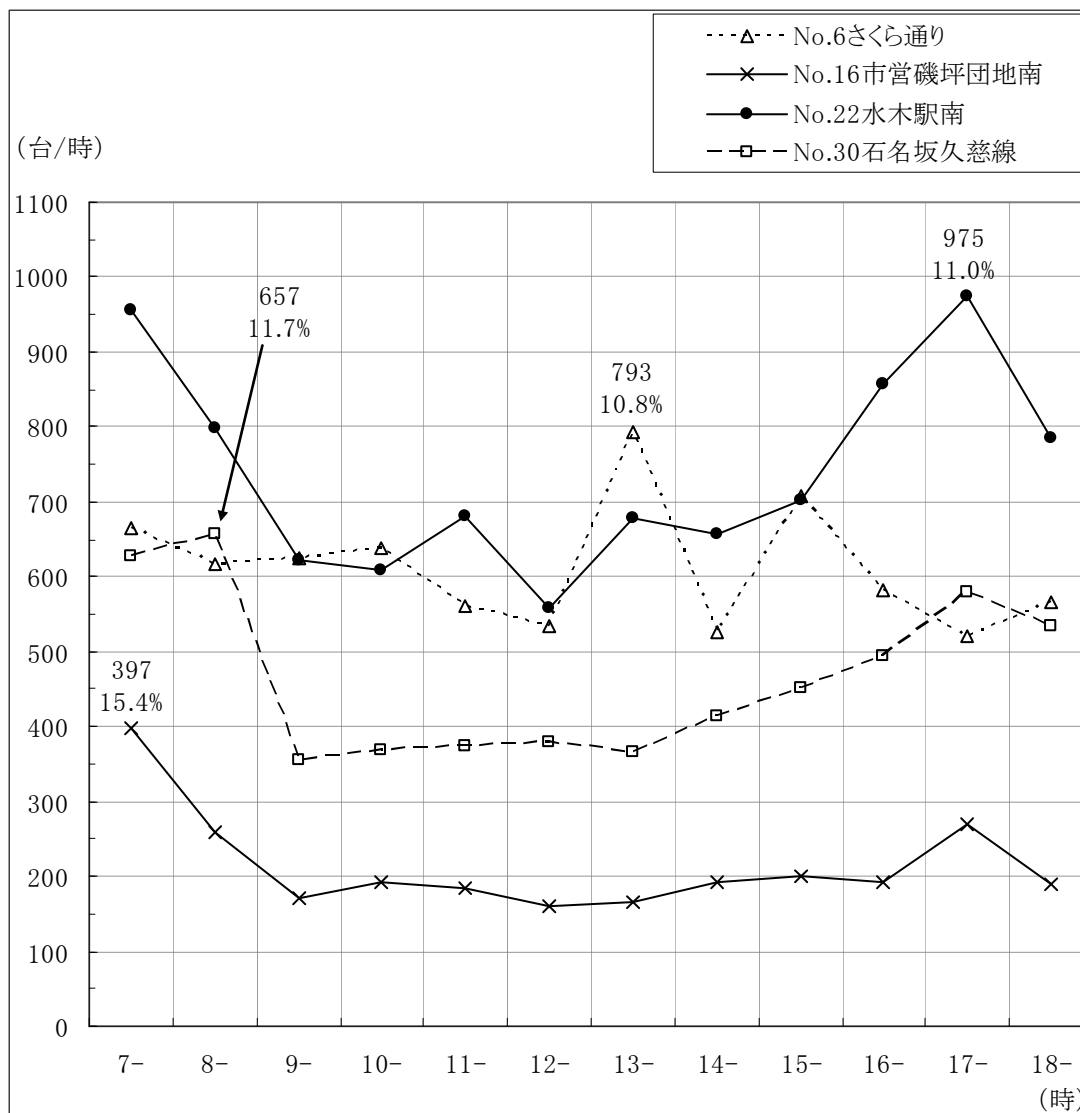


図 跡地との交差点における交差道路の自動車交通量の時間変化

(4) 自動車交通の車種構成

- 交差道路は全て市道であり、幹線的な道路ではないことから、貨物車、特に大型車の構成比は全体的に低い。
- 交通量が多い路線の中で、大型貨物車の構成比が高めなのは下記の2箇所。(10%前後)
No.6 さくら通り / No.16 市営磯坪団地南 (金沢大沼線)

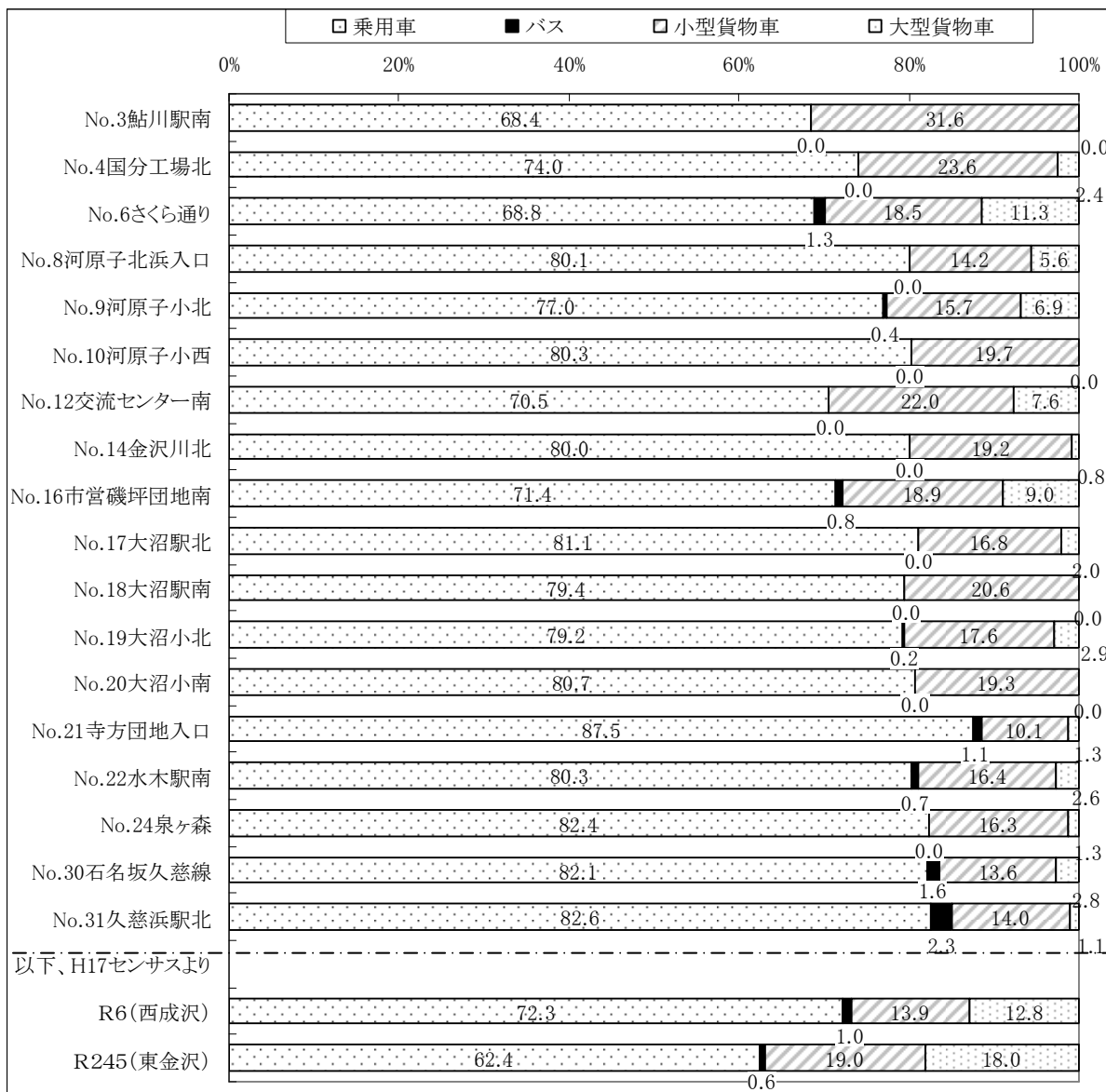


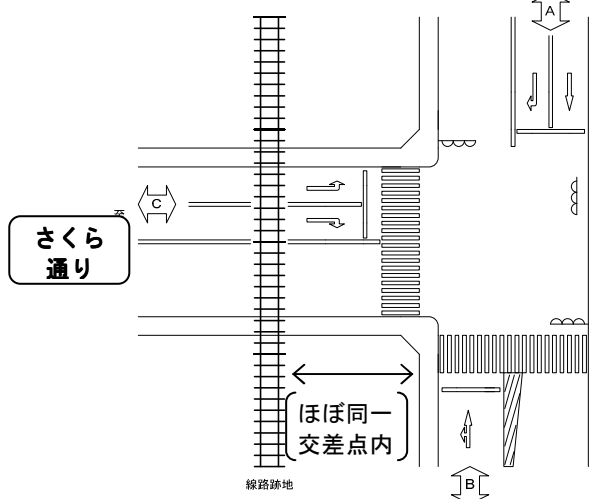
図 跡地との交差点における交差道路の車種構成 (12 時間交通量)

(5) 近接する主要交差点の滞留長・渋滞長

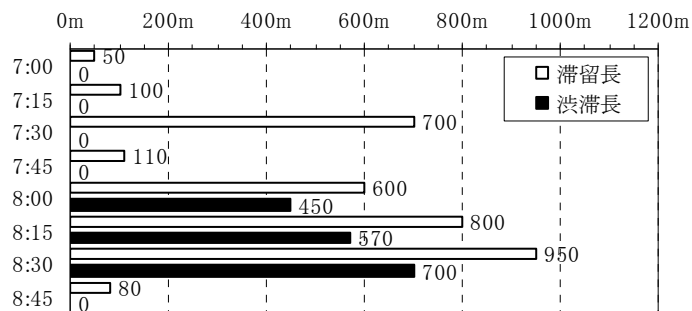
○各交差点とも、信号待ち車両が跡地を挟んで滞留している。
 ○No. 6 さくら通りと No. 30-2 石名坂久慈線では渋滞長が発生している。

No. 6 さくら通り

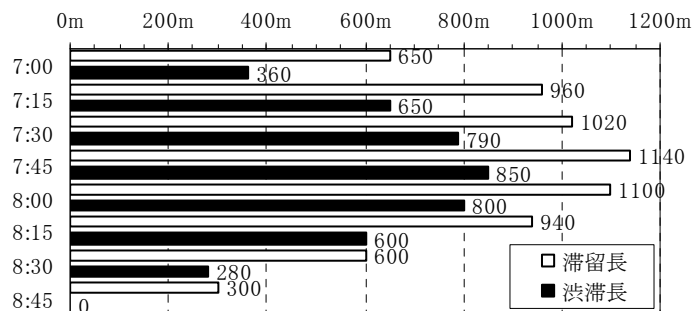
R 2 4 5



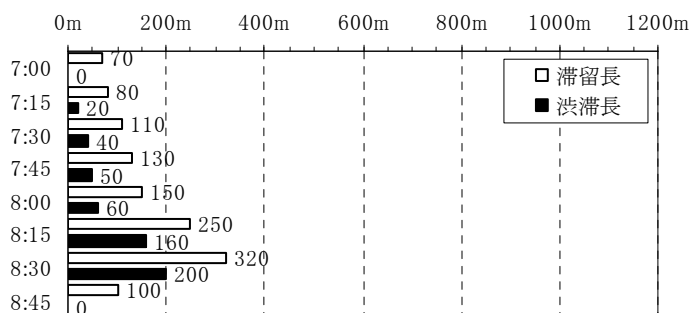
<A : 北からの流入方向>



<B : 南からの流入方向>

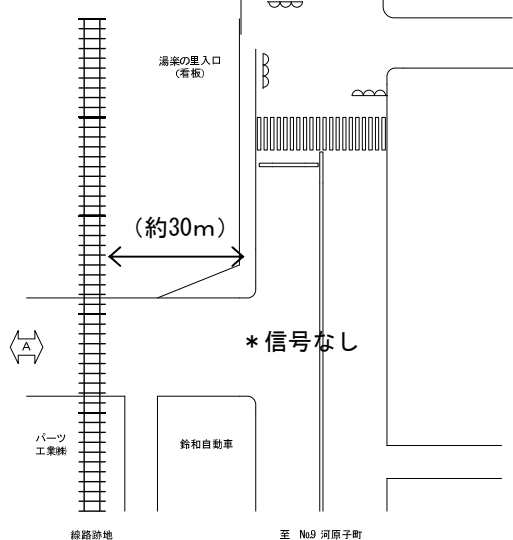


<C : 西からの流入方向>



No. 8 河原子北浜入口

R 2 4 5



<A : 西からの流入方向>

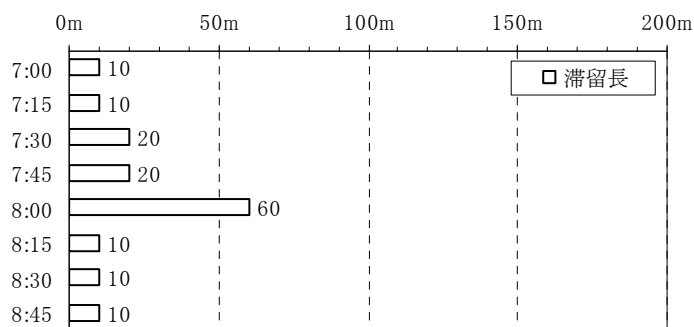
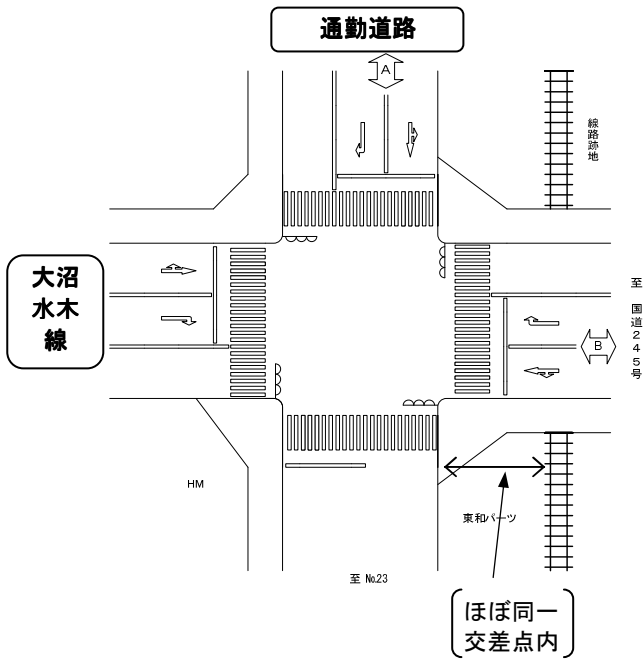
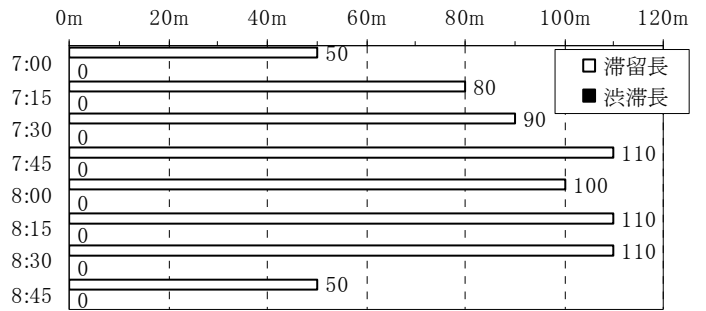


図 近接する交差点における滞留長・渋滞長 (その1)

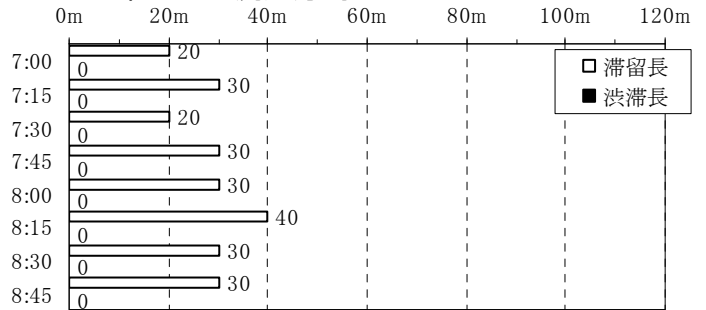
No. 22 水木駅南



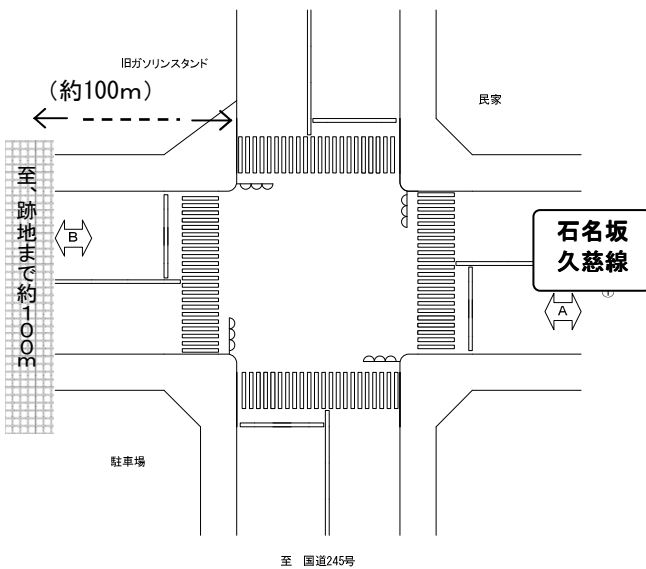
<A：北からの流入方向>



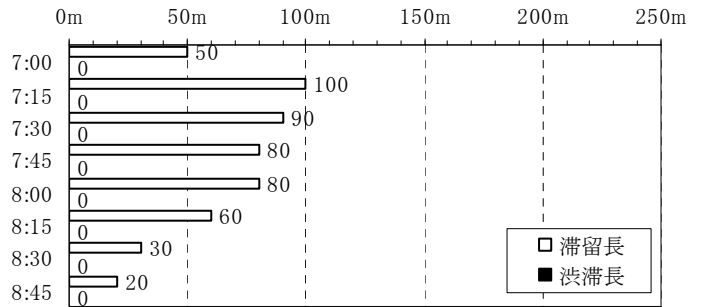
<B：東からの流入方向>



No. 30-2 石名坂久慈線



<A：東からの流入方向>



<B：西からの流入方向>

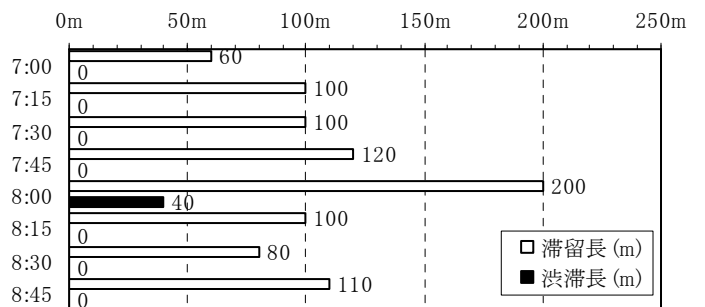


図 近接する交差点における滞留長・渋滞長（その2）

Ⅲ. 歩行者・二輪車交通の調査結果

(1) 12時間歩行者二輪車交通量

○歩行者二輪車交通量が多いのは、下記の4箇所。

No. 8 河原子北浜入口 : 工場と通勤者用駐車場の間に位置

No. 22 水木駅南 : 住宅地内

No. 27 跨線人道橋 : 大甕駅北側に位置

No. 30 石名坂久慈線 : 住宅地内

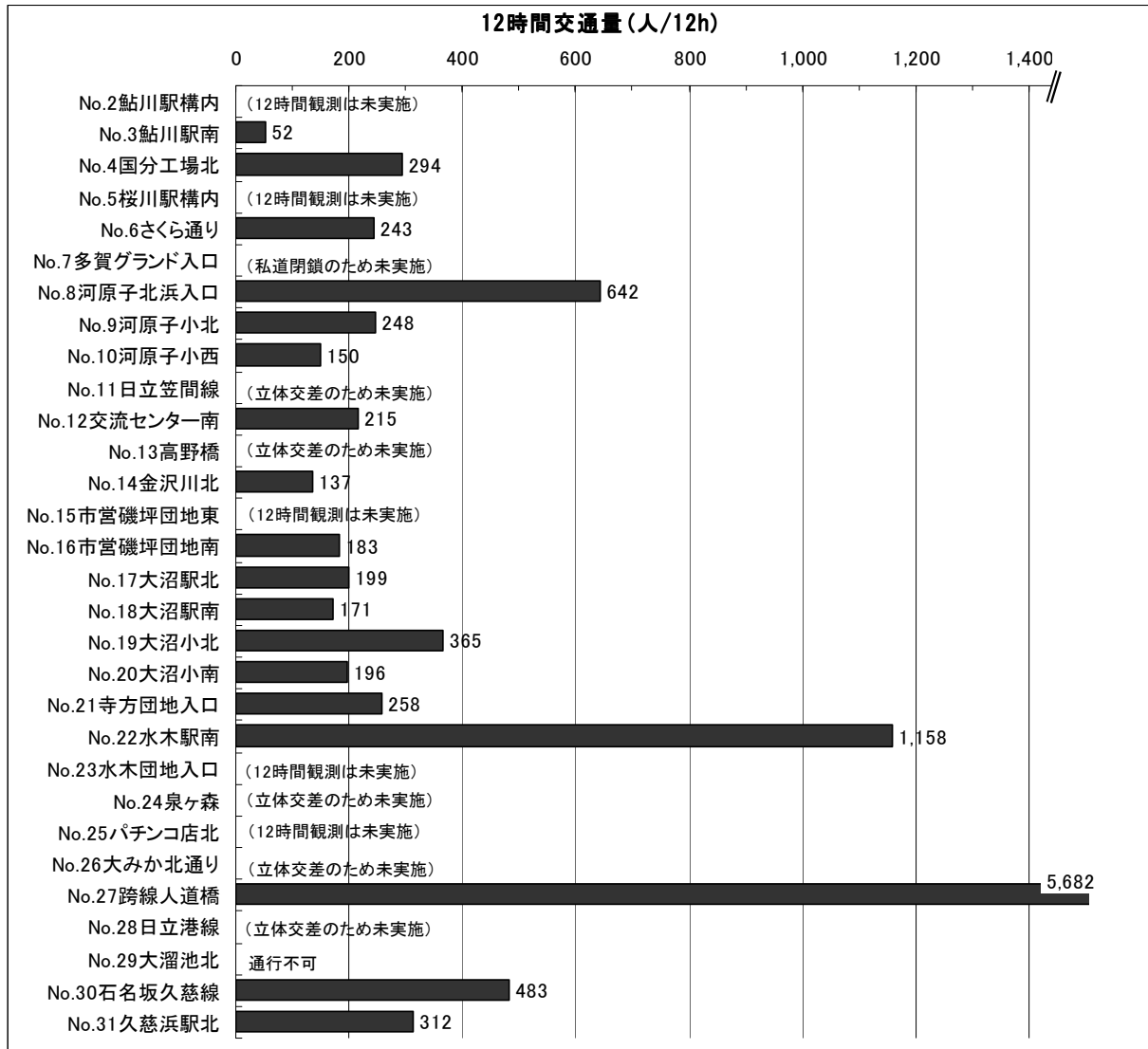


図 跡地との交差点における交差道路の歩行者二輪車交通量 (12 時間)

(2) ピーク時歩行者二輪車交通量

○ピーク時には、12時間交通量が多い4箇所に加えて、No.5 桜川駅構内の交通量が多い。

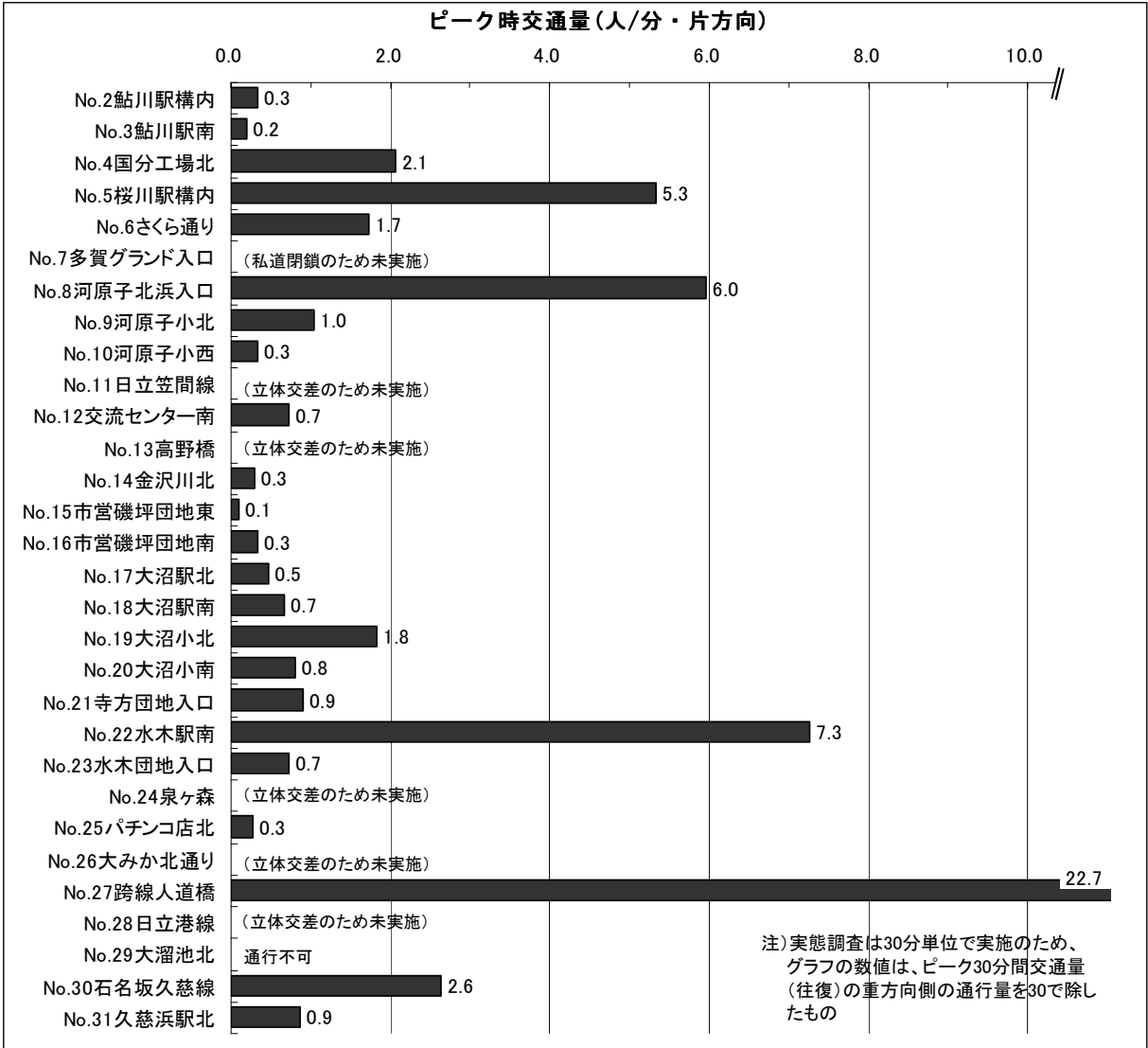


図 跡地との交差点における交差道路の歩行者二輪車交通量 (ピーク1分間・片方向)

(3) 歩行者二輪車交通量の時間変化

- 各地点とも、朝7時台のピークが顕著。
- No. 22 水木駅南（大沼水木線）は、夕方にもピークがある。

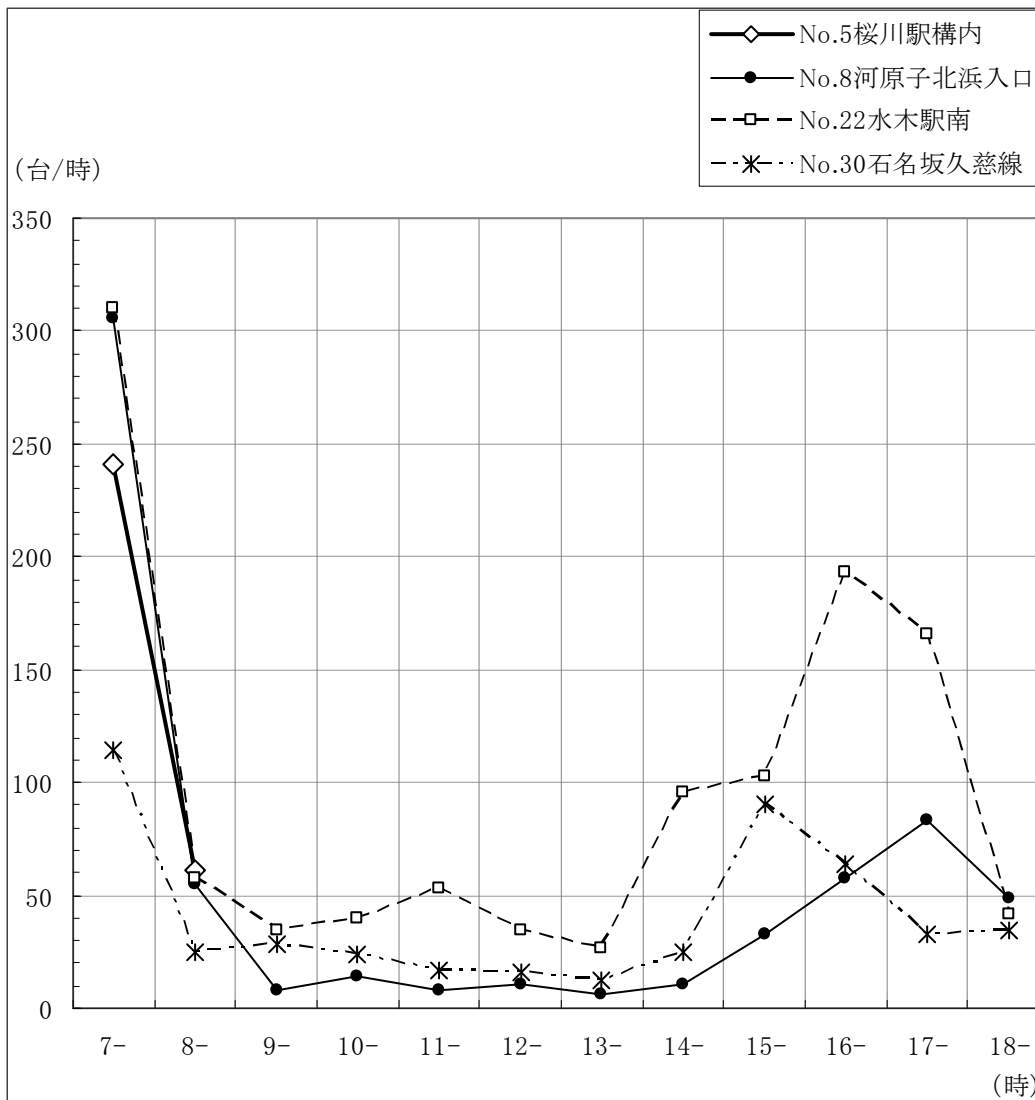


図 跡地との交差点における交差道路の歩行者二輪車交通量の時間変化

